

## 第1号議案 平成18年度 事業計画（案）について

### I. 平成18年度の方針

社団法人日本ネイチャーゲーム協会（以下協会）は、平成9年の法人設立から9年目を迎え、また、日本でネイチャーゲームが普及されてから20年目の節目の年を迎える。

ネイチャーゲームをとりまく社会的情勢としては、平成15年7月に制定された「環境の保全のための意欲の増進及び環境教育の推進に関する法律」での人材認定事業の登録が開始され、ネイチャーゲームリーダー養成講座も関係5省庁（文部科学省、環境省、農林水産省、国土交通省、経済産業省）への認定に向けて申請中である。

また、不登校、引きこもり、ニートなどの青少年の問題に対して、各省庁での対策として子どもたちの主体性、社会性を育む体験参加型のプログラムが組まれるなど、体験活動の推進が進んでおり、ネイチャーゲームをはじめとする自然体験活動への期待も高まってきている。

このような社会的背景に先立って、日本協会は第1期中期計画（1993～2001年 組織の強化を目的としたもの）に続き、第2期中期計画「21世紀ビジョン」（2002～2010年程度）として「自然と共生する持続型地域社会の創造をめざして、ネイチャーゲームを推進しよう」という中期方針に取り組んできた。ネイチャーゲームは、「身近な自然に関心を持つようになる」「季節感を大切にできるようになる」「身近な自然と一体感を感じる」というような効果を持ち、自己だけでなく他者に対しても環境的行動を促すことができる活動であり、こうしたネイチャーゲームの体験の場を広げることは、自然と共生する持続型地域社会の創造につながるため、ネイチャーゲームの体験を提供する指導員の増加が望まれる。しかしながら、リーダー養成講座では全国的に参加率が落ち込み、平成17年度末の会員数は約10,450名（16年度末10,436名）となる見込みである。

こうした背景を踏まえて、平成18年度は、21世紀ビジョンの中間評価、見直しの年とし、20周年記念事業にてシェアリングネイチャーの理念の再確認と共有を行いたい。あわせて、ネイチャーゲームリーダー養成講座の広報の方法や広報先についての見直しを図るとともに、新しい市場の開拓や新しいニーズの掘り起こしを実施する。

### II. 平成18年度の重点項目

#### (1) 「シェアリングネイチャーの理念の再確認と共有」

ネイチャーゲーム普及開始 20周年記念事業を通して、シェアリングネイチャーの理念の再確認と共有を行う

#### (2) 「21世紀ビジョンの中間評価」

21世紀ビジョンの中間評価として、成果、課題を明らかにし、対策、見直しを行い、「人材育成と指導者養成」及び「地域組織の活性化と整備」に関する基本計画の作成に着手する。

### (3)「事務書類のペーパーレス化の推進」

環境に配慮した事務作業を図るため、従来配布していた事務書類等をWEB等で共有できるように工夫し、ペーパーレス化を推進する。

## Ⅲ.平成18年度事業の計画

### 1) 普及振興事業

内部組織強化を目標にして以下の事業を行う。

#### (1)主催事業の開催

①第16回全国ネイチャーゲーム研究大会を開催する。

平成18年6月2日～4日の3日間で、長野県を会場に実施する。

②第1回全国一斉・自然とふれあうネイチャーゲームの日を開催する。

平成18年10月15日（日）に実施する。

③地域ネイチャーゲーム普及促進フェア2006を実施する。

各種助成金を活用したネイチャーゲーム普及行事を全国にて開催する。

④地域子どもネイチャーゲーム教室を開催する。

都道府県協会、地域の会の協力を得て全国60会場（予定）にて実施する。

#### (2)都道府県組織、地域ネイチャーゲームの会の活動支援

①都道府県組織のためのメーリングリスト（T-NET）を活用して、有益な情報を発信し、各組織の運営の潤滑化を図る。

②組織の為にネイチャーゲーム普及資料（組織支援チラシ）の活用を促進する。

③都道府県組織との定例書類についてはマニュアル集として引き続き整備を図る。

④都道府県組織、地域ネイチャーゲームの会の認知度をあげるために、HPでの掲載の整備を図る。

(3)行政や企業、他の自然体験活動団体等との連携事業に積極的に取り組み、都道府県組織の協力を得て事業を推進する。

(4)主催事業を対象にした事業災害保障制度に継続加入する。

(5)「平成17年度 社団法人日本ネイチャーゲーム協会活動報告書」を作成し、インターネット上で公開する。

(6)普及委員会を年間1回以上開催し、21世紀ビジョンの中間評価を行う。

(7)ネイチャーゲーム20周年記念事業を実施する

### 2) 人材開発事業

指導者養成を柱として以下の事業を行なう。

#### (1)主催講座の開催

①都道府県組織と連携して、ネイチャーゲームリーダー養成講座を年間49回

（主催2回一会場20名予定、組織47回一会場18名予定、総合計886名）開催する。

②大学・短大・専門学校を対象とした資格取得講座（課程認定校講座という名称を

変更）を継続し、学校主催のリーダー養成講座を年間30回（一会場30名予定、

受講者900名、登録見込み者780名）開催する。

③ネイチャーゲーム指導員有資格者を対象とした講座の開催

- ・ネイチャーゲームフォローアップセミナーを年間35回（一会場15名予定、受講者525名）開催する。
- ・ネイチャーゲームアドバンスセミナーを年間4回（指導技術を高めるセミナー、体験を深めるセミナーを各2回 一会場20名予定、受講者80名）開催する。
- ・コーディネーター養成/研修講座を年間10回（受講者数150名）開催する。
- ・インストラクター養成講座を年間2回（受講者24名）以上開催する。
- ・インストラクター研修講座を年間2回（受講者24名）以上開催する。
- ・講座講師養成講座を年間2回（受講者14名）実施する。
- ・トレーナー養成講座を年間1回（受講者3名）開催する。
- ・トレーナー研修講座を年間1回（受講者20名）開催する。

(2)印刷物の作成・発行

- ①リーダー養成講座開催のためのちらし・ポスターを作成し、各会場で活用する。
- ②新規リーダー登録者に指導員手帳を発行する。
- ③指導員報「自然案内人2007年度版」を発行する。
- ④「インストラクターニュースレター」を年2回発行する。
- ⑤インストラクターのためのメーリングリスト（INET）を実施する。
- ⑥インストラクターおよびトレーナーの講師派遣依頼等を支援するための「講師プロフィール集」をインターネット上で掲示にする。
- ⑦大学・専門学校等での資格取得講座用に現行ハンドブックより抜粋した簡易版を作成し、講座を進める。

(3)ネイチャーゲーム指導員の登録・更新を行う。

(4)ネイチャーゲーム指導員登録者を対象とした、ネイチャーゲーム指導員災害保障制度に継続加入する。

(5)指導者養成委員会を年間4回以上開催する。

3) 自然学校事業

(1)自然学校行事の開催

- ① ネイチャーゲーム自然教室を2回開催。対象を夏は大人と子どもの2コース、春は子どもコースのみ開催（主催事業）。  
大人コースは秋に、ネイチャーワークショップとして開催（ネイチャーゲーム指導員初心者、一般対象。主催事業）。
- ② 夏休み、冬休みを活用し、子ども（小学校4年から中学3年生）対象の行事事業を開催する（助成金活用）。

(2)戸隠高原自然学校行事、事業において、ネイチャーゲームアクティビティ、プログラム開発に取り組む。

(3)スタッフの養成、運営体制の整備、戸隠高原自然学校施設整備、地元との相互協力をし、安定した事業運営のできる体制を整える。

#### 4) 広報出版事業

- (1)会員向け会報を年4回(6/15・9/15・12/15・3/15)発行する。
- (2)ホームページを充実させ、当協会の事業活動を効果的に伝えるための整備を行い、会員の増加や行事参加者の増加をはかる。特にリーダー養成講座の集客を目的としたインターネット上の広報システムについて検討する。  
さらに、イベントや講習会の参加申し込みや検索、問合せに対応できる携帯電話用のHPサイト利用の展開を検討する。
- (3)当協会の活動についてテレビ・新聞・雑誌等あらゆる機会を通じて広報に努める。
- (4)ネイチャーゲームブックスの企画・制作を行う。

#### 5) 調査研究事業

- (1)アクティビティ開発認定委員会を年間3回以上開催する。
- (2)アクティビティ開発のワークショップを年間1回実施する。
- (3)教材・コース開発認定委員会を年間1回開催する。
- (4)事例・研究集を発行し、インターネット上で公開する。
- (5)国内外の大学等の研究機関と連携をはかり、ネイチャーゲームの歴史、実践、理論についての研究を行う。
- (6)トヨタ環境活動助成事業として、「環境教育のための教員研修プログラムの開発」を行う。

#### 6) 助成顕彰事業

- (1)ネイチャーゲーム奨励賞(指導者部門、組織部門)の表彰を行う。
- (2)都道府県協会及び地域ネイチャーゲームの会への助成金の交付を行う。
- (3)表彰審査委員会を年間1回開催する。

#### 7) 国際交流事業

- (1)JICAプロジェクトとして、海外でのネイチャーゲーム普及のモデル事業を行う。
- (2)国際普及支援検討委員会を開催する。
- (3)社団法人日本ネイチャーゲーム協会を紹介する英語のホームページを作成する。